

●受難節第五主日

# 泉のほとり

今月の詩編「第四十一編」

いかに幸いなことでしょうか

弱いものに思いやりのある人は、

災いのふりかかるとき

主はその人を逃れさせてくださいます。



## 光が輝いた

わたしが初めて教会のお葬式に参列したのは高校生の時でした。人が亡くなるのはとても悲しいことです。でも、涙が止まらないほど泣きながら、心の中は平安でした。暗い夜でしたが、礼拝をしている時の教会は、とても光り輝いていました。

悲しいはずのお葬式なのに、どうして平安な気持ちになるのでしょうか。それは、主イエスがお甦りになられたからです。死は終わりではありません。神さまが主イエスを甦らせてくださったので、神さまはやがて、わたしたちも甦らせてくださいます。教会でお葬式がある度に、見えない神さまの世界があると思います。そして、そういう世界に触れるとき、しつかり生きようと思うのです。

神さまは一度だけ、この見えない世界を見せてくださったことがあります。弟子のペトロが信仰を告白した後、主イエスは初めて、ご自分の秘密を話してくださいました。自分は苦しみを受けて殺されるために来たのだと、そして弟子たちにも、自分の命を捨てて従うようにと言われたのです。主イエスが殺されるだけでなく、自分たちにも死になさいと言われる。それからしばらく、弟子たちはどんなに暗い気持ちで過ごしていたことでしょうか。

それから八日後、主イエスはペトロとヨハネとヤコブを連れて山に登られました。お祈りす

るためです。主イエスが祈っておられるうちに、弟子たちはとても眠くなってしまったようです。でもじつと我慢して見ると、榮光に光り輝く主イエスが見えました。そして、側には死んだはずのモーセとエリヤが立っています。

弟子たちが居眠りをしている間、主イエスとモーセとエリヤが話していたのも、主イエスの死のことでした。主が死なれるということは、わたしたちが救われるということです。だから、暗い死の話も、光にあふれています。

ペトロが今まで見たことのない光景に驚き感動していると、雲が現れて三人を覆い、雲の中から声がしました。「これはわたしの愛する子、選ばれた者、これに聞け」。声がしたとき、そこには主イエスだけしかおられませんでした。

ペトロとヨハネとヤコブは、とても不思議なことを見たのですが、決して誰にも話しませんでした。それは、本当のことを見たからです。でも、ペトロたちは後に教会の中心的な指導者になりました。そして、最後には殉教したと言われています。主イエスの言葉の通り、自分を捨てて、自分の十字架を負って生きる人になりました。

どうして主の言葉の通りに生きられたのでしょうか。それは、見えない本当の世界を見たからです。死は終わりではありません。主の言葉だけでは信じられない弟子たちに、神さまは、死を超えた神さまのいのちの世界を見せてくださったのです。

## 間違った恥らしいに抗して

我らの主を証しすることを、また私が囚人であることを恥じてはなりません。

テモテへの手紙② 一章八節

恥知らずな時代に、

キリスト者たちは

自分たちがあるべき者になることを

恥と思ひ、

匿名のままではいようとします。

彼らはキリスト者でありたいのです。

でもあなたについては語りたがりません。

あるいは、あなたなしで

あなたについて語ろうとします。

ああ、わたしたちを、

匿名でいることから

救い出してください。

わたしたちの沈黙を癒やしてください。

あなたのご臨在を知っており

また確信していることで

意識と無意識を満たし

心と感覚を満たしてください。

あなたはわたしたちの祈りと願いを聞き

聞き入れてくださいます。

しかしわたしたちのうちには

なお多くの障害があつて

あなたの恵みを妨げるのです。

それらを取り除く力を与えてください。

そして権の中で解放を待つ人々を

思いやる心を、

わたしたちの中に作ってください。

わたしたちはパウロと違つて

福音ではなく、間違つた恥じらしいに

捕らわれているのですから。

我々の心が、キリストの名の故に迫害を忍ぶ人々と交わることから逃れようとする。その方向に傾くとき、何にもまして求めねばならないのは、迫害から真に自由であるところの福音である。

カルヴァンの言葉

R・ポレン著 「祈る」より

祈りは橋原博行氏の訳による

## 今日のお知らせ

○第一礼拝後、教会学校と並行して、ロビーでコーヒースービスがあります。園舎二階のリズム室では、ぶどうの会が開かれ、礼拝で受けた恵みの分かち合いをします。

○第二礼拝後ホールで讚美と報告の会をします。お昼はお弁当です。

○昼食後、レント感想発表の会をホールで行います。

教会員が一年間に受けた恵みの証しをします。どなたでもご参加ください。

○感想発表の会の後、役員会の運営委員会、礼拝伝道委員会、教育奉仕委員会がそれぞれ開かれます。

○先週状態しにいった主日子定表に誤りがあり、昨日差し替えました。先週金曜日にお持ち帰りになった方は、古いものを捨ててください。

○明日から附属幼稚園の新学期が始まります。九日（火）朝一〇時から入園式があります。

○コイノニアキャンプで着用するポロシャツの販売をしています。ご案内と申込書はロビー掲示板にあります。四月二十一日イースターが締め切りです。お早めにお買い求め下さい。

○空調機更新工事の向こう三週間の工程表をロビー掲示板に掲示しました。

# 讃21 299番

In the cross of Christ I glory  
詞：John Bowring, 1792-1872

RATHBUN  
曲：Ithamar Conkey, 1815-1867

う つ り ゆ く - 世 に も か わ る こ と な い

主 イ エ ス の 十 字 架 は わ れ ら の ほ こ り。

(♩=120)

- 1 うつりゆく世にも かわることない  
主イエスの十字架は われらのほこり。
- 2 おそれとなやみの せまる時にも、  
十字架は平和と よろこび満ちる。
- 3 十字架の上より 光はさして、  
ゆくべき旅路を 照らしみちびく。
- 4 喜ぶときにも 悲しむ日にも、  
主イエスの十字架は 平和を与える。

ア - メ ン。

## 聖書の会

4月10日(水)

●朝の聖書の会(10時)

「主が望まれること」

マルコ一章40節〜45節

菊池 美穂子 副牧師

●聖書の夕べ(19時)

「わたしが与える水は」

ヨハネ4章1節〜26節

黄 允 湜 副 牧 師

## 次週礼拝

●第一礼拝(午前9時30分)

讃美歌 讃21 299番 讃21 393番

説教 誘惑に陥らぬよう

聖書 ルカ22章39〜46節

説教者 黄允湜副牧師

●第二礼拝(午前11時10分)

讃美歌 133番 335番

詩篇 41篇

説教 希望が見えない時にも

聖書 ローマ4章18〜25節

説教者 吉村和雄 牧師



## 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 讃21 299番

讃21 393番

説教 「神が望まれること」

聖書 ルカ20章9節～19節(新約P149)

司式 宮間 彰広 兄

説教者・聖餐司式 吉村和雄 牧師

前奏曲「まことなるみ神よ」 R.グラム

○讃21 299番(3面に楽譜があります)

1. うつりゆく世にも かわることない  
主イエスの十字架は われらのほこり
2. おそれとなやみの せまるときにも  
十字架は平和と よろこび満つる
3. 十字架の上より 光はさして  
ゆくべき旅路を 照らしみちびく
4. 喜ぶときにも 楽しむ日にも  
主イエスの十字架は 平和与える アーメン

○サクソフォンによる讃美  
「春がおしえてくれること」 T.Wolf

○讃21 393番

1. ころ一つに 平和を求め  
主を愛する愛 明るく燃やそう  
主はぶどうの幹 われらその枝  
主はわれらのもの われら主のもの
2. 恵みの子たちよ 交わり深め  
愛とまこととを 互いに誓おう  
われらのきずなが 弱まる時も  
強めてください 主の愛により
3. 主はわれらのため 苦しみを受け  
その友のために 命を捨てた  
われらも互いに まことの愛を  
兄弟姉妹と 共に分け合おう
4. 分かれた民が 一つにされる  
その日が来るのを われらは望もう  
主の光を受け その輝きを  
世界に示そう 主の弟子として アーメン

## 第二礼拝 (午前11時10分)

讃美歌 140番 357番

詩篇 第41編(旧約P874)

説教 「だれが偉大か」

聖書 マタイ11章1節～19節(新約P19)

司式 宮間 彰広 兄 聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 黄 允泥 副牧師

前奏曲「ソナタ ニ短調より」 F.メンデルズゾーン

○讃美歌 140番

○サクソフォンによる讃美  
「春がおしえてくれること」 T.Wolf

○聖歌隊による讃美  
「ああ、御神は」 J.ハイネ  
ああ 御神は ああ 御神はその一人子を  
給うほどに 世を愛し給う  
とうとき御子をば 世に給いぬ  
主を信ずる民のほろびず とこしえの命を  
得るためぞ 御救いを受くるためぞ  
ああ 御神は ああ 御神はその一人子を  
給うほどに 世を愛し給う  
とうとき御子をば 世に給いぬ  
永遠の永遠の 命とみ救いを  
世にぞ給う ああ 御神は

○讃美歌 357番

聖餐曲「装いせよ、わが愛する魂」 S.カーター=ワート

後奏曲「前奏曲とフーガト短調」 J.ブラーム

聖餐曲「アンダンテ」 J.バハ

後奏曲「前奏曲とフーガト短調」 J.ブラーム

×礼拝には、聖書、讃美歌、礼拝のしおりを何週お持ちください。